IODP・ICDP関連ワークショップ等支援事業【開催費支援】

申請書

申請日：　　年　　月　　日

１．申請者情報：代表者

|  |  |
| --- | --- |
| 氏名（フリガナ） |  |
| 役職 |  |
| 所属 |  |
| 所属連絡先 | 住所　〒  電話  E-mail |
| ワークショップ等への関わり  ※いずれか選択・記入 | 主催者／共催者／その他具体的に〔　　　　　　　　　　　　〕 |

２．申請者情報：共同申請者

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 氏名 | 所属・役職 | ワークショップ等における担当内容、役割 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

３．ワークショップ等の概要

|  |  |
| --- | --- |
| 名称 |  |
| 開催日程 |  |
| 開催場所 |  |
| 関連プログラム  ※いずれか選択 | 国際深海科学掘削計画（IODP）　／　国際陸上科学掘削計画（ICDP） |
| 種別  ※いずれか選択 | **(A)** 掘削提案（プロポーザル）作成のためのワークショップ、研究集会等  **(B)** 研究航海又は陸上掘削プロジェクトの実施後、その科学成果創出を促進するためのワークショップ、研究集会等 |
| 参照情報（任意） | ・参照URL〔　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　〕  ・その他〔　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　〕 |

４．開催の目的・趣旨

（当該ワークショップ等の開催によりどんな効果・成果が見込めるか、それによってどのように掘削提案または科学成果の創出に繋がるか、なるべく具体的に記載してください。）

|  |
| --- |
|  |

５．実施計画

|  |  |
| --- | --- |
| 実施体制 | 主催：  共催：  その他（協力、後援、協賛などあれば具体的に記載）： |
| 実施内容（予定）  ※アジェンダ、登壇者等、現時点での予定をなるべく具体的に記載 |  |
| 開催までのスケジュールと準備状況 |  |
| 本支援費が採択されなかった場合  ※いずれか選択・記入 | 計画通り開催可能　／　計画変更の上開催可能　／　実施困難  その理由や変更点を具体的に： |

６．経費概算及び分担

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 費目 | 内容（具体的に） | 本支援費で負担 | 自己資金で負担 | 合計 |
| 会場費\*1 |  | 円 | 円 | 円 |
| 消耗品費\*2 |  | 円 | 円 | 円 |
| 謝金\*3 |  | 円 | 円 | 円 |
| 雑役務費\*4 |  | 円 | 円 | 円 |
| 印刷製本費 |  | 円 | 円 | 円 |
| 会議費\*5 |  | 円 | 円 | 円 |
| 国内旅費\*6 |  | 円 | 円 | 円 |
| 外国旅費\*6 |  | 円 | 円 | 円 |
| その他 |  |  | 円 | 円 |
| 合計 | | 円 | 円 | 円 |

\*1会場に付随する備品のレンタル費等も会場費に計上してください。

\*2本支援費から支出可能な消耗品費は、ワークショップ等に直接必要であり、ワークショップ等で使い切ることが前提のもののみとします。資産になる物品及び他の用途にも流用される一般的な物品（パソコン、カメラ、椅子など）の購入には原則として使用できません。

\*3本支援費から支出可能なものは原則として講演者・登壇者等への謝金のみとします。学生へのアルバイト代には使用できません。

\*4 英文校閲、同時通訳等を外注する場合はここに計上してください。

\*5水、コーヒー等の飲み物を提供する場合の経費を指します。本支援費から支出可能な会議費は飲み物のみとし、食事及び嗜好品（茶菓子、酒類）の提供には使用できません。

\*6本支援費から旅費を支出する対象者は、ワークショップ等で何らかの役割があることが前提となります。不特定多数の参加を促すための旅費支援などに使用することはできません。また、支給は原則として本人による立て替え払い後の事後精算となります。

〔お問合せ・申請書提出先〕

　〒237-0061神奈川県横須賀市夏島町2番地15

　海洋研究開発機構　横須賀本部　研究プラットフォーム運用部門　掘削計画支援室

　E-mail　iodp\_ds@jamstec.go.jp（電子ファイルでお送りください）

2023.09.15改訂